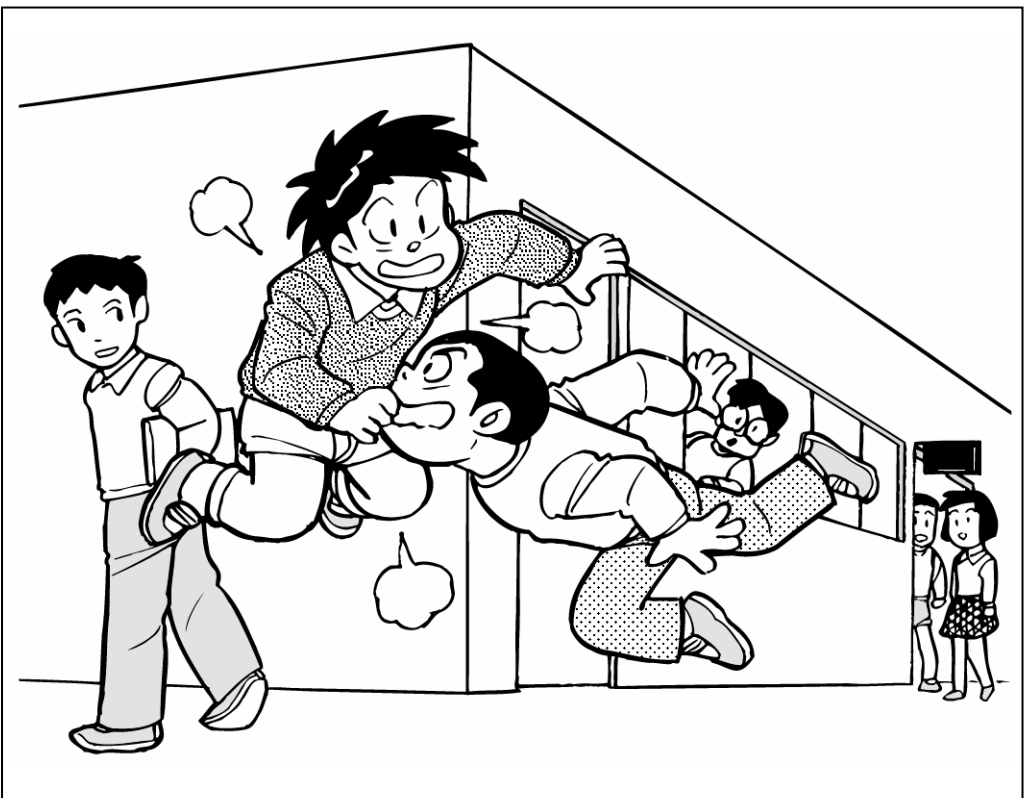


だれに敬語を使うのか

年 組 名前

☆ 六年生の岡田君と、友だちの大石君とが、敬語について話しています。
敬語は、だれに対して使えばよいのか考えてみましょう。



☆ ろうかを走っていた岡田君。かどで友だちの大石君とぶつかってしまいました。

- 「岡田君」『あいたたあ。』
- 「大石君」『あいたたあ。』
- 「岡田君」『大石君じゃないか。たいへん失礼いたしました。』
- 「大石君」『たいへん失礼いたしました？ それって変じゃない。』
- 「岡田君」『何で？ ていねいに敬語を使ったのに。』
- 「大石君」『だってぼくたち友だちじゃないか。敬語を使うなんておかしいよ。』
- 「岡田君」『そうかなあ。敬語って相手をおもいやる言葉でしょう。だったらいいんじゃない。』
- 「大石君」『敬語ってだれにでも使えばいいってものじゃないよ。使う相手を選んで使うんだよ。』
- 「岡田君」『へえ、そうなの？ じゃあだれに使えばいいのかな。』

① すっかり考えこんでしまった岡田君ですが、敬語はどんなときに使えばいいのでしょうか。次の□の中にあてはまる二字の熟語を入れましょう。

敬語は、話をしたり文章を書いたりするとき、相手の人に対して

の気持ちを表す言

葉づかいのことです。また、初めて会った人や自分より年上の人などの

の人に対して使

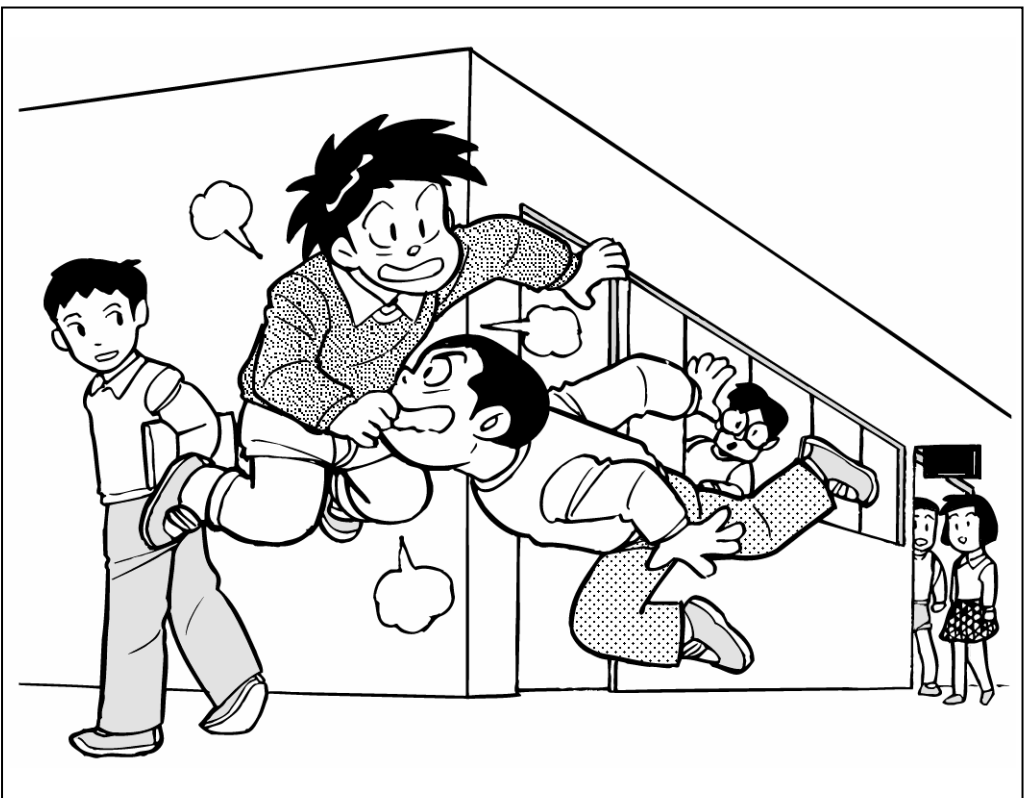
います。

② あなたが、これまでに敬語を使った相手はどんな人でしたか。

だれに敬語を使うのか

年 組 名前

☆ 六年生の岡田君と、友だちの大石君とが、敬語について話しています。
敬語は、だれに対して使えばよいのか考えてみましょう。



☆ ろうかを走っていた岡田君。かどで友だちの大石君とぶつかってしまいました。

- 「岡田君」『あいたたあ。』
- 「大石君」『あいたたあ。』
- 「岡田君」『大石君じゃないか。たいへん失礼いたしました。』
- 「大石君」『たいへん失礼いたしました？ それって変じゃない。』
- 「岡田君」『何で？ ていねいに敬語を使ったのに。』
- 「大石君」『だってぼくたち友だちじゃないか。敬語を使うなんておかしいよ。』
- 「岡田君」『そうかなあ。敬語って相手をおもいやる言葉でしょう。だったらいいんじゃない。』
- 「大石君」『敬語ってだれにでも使えばいいってものじゃないよ。使う相手を選んで使うんだよ。』
- 「岡田君」『へえ、そうなの？ じゃあだれに使えばいいのかな。』

① すっかり考えこんでしまった岡田君ですが、敬語はどんなときに使えばいいのでしょうか。次の□の中にあてはまる二字の熟語を入れましょう。

敬語は、話をしたり文章を書いたりするとき、相手の人に対して

尊敬

の気持ちを表す言

葉づかいのことです。また、初めて会った人や自分より年上の人などの

目上

の人に対して使

います。

② あなたが、これまでに敬語を使った相手はどんな人でしたか。